

新型コロナウイルス感染症（新型肺炎）が心配な方へ

【新型コロナウイルス感染症について、今（4/24 時点）わかっていること】

- ① コロナウイルスは元々風邪症状をおこすウイルスです。その中に肺炎などをおこすタイプのコロナウイルス（SARS、MARS）がありましたが、新型コロナウイルスは肺炎などをおこすタイプの中で新しく確認された3つめの種類になります。
- ② 感染経路は、咳やくしゃみなどのしぶきから感染する「飛沫感染」と、ウイルスがついた手や環境からの「接触感染」です。
- ③ 感染してから症状が出るまでの期間は、1日～最大14日（多くは5～6日）くらいです。
- ④ 症状は咳や発熱（37.5℃以上）など、一般的な風邪症状です。80%程度の方は自然に治りますが、中には肺炎になったりする人もいます。高齢者や持病を持っている方は、重症になりやすいので注意が必要です。
- ⑤ 特効薬はないので、症状に合わせた治療を行います。

【新型コロナウイルス感染症の感染予防や、受診のタイミング・受診方法について】

1. 発熱や風邪症状のある間は、仕事や学校を休み、外出を控えて下さい。
2. 咳や発熱がある間は、マスクを着用して下さい。
3. 以下に該当する場合はまず、「帰国者・接触者相談センター」に電話して、相談をして下さい。
 - かぜの症状や37度5分以上の発熱が4日以上続いている人や、解熱剤を飲み続けなければならない人
 - 強いだるさや息苦しさがある人また、
 - 高齢者 糖尿病・心不全・呼吸器疾患の持病がある人や透析を受けている人
 - 免疫抑制剤や抗がん剤治療中の人は、上記の状態が2日程度続く場合、「帰国者・接触者相談センター」に電話して、相談をして下さい。妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めに帰国者・接触者相談センターに御相談ください。

〈注意！〉

帰国者・接触者相談センターに連絡したからといって、新型コロナウイルスの検査をしてもらえるわけではありません。また、新型コロナウイルスの検査が保険適応となりましたが、帰国者・接触者外来を開設している医療機関のみ保険適応となっていますので、当院では新型コロナウイルス検査は実施できません。

新型コロナウイルス感染症の疑いが強い人は、保健所と相談の上、保健所が検査をします。

【帰国者・接触者相談センター連絡先】

★福岡市内

感染の予防に関すること、医療機関の受診に関することなど、新型コロナウイルス感染症に関する相談

福岡市 新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル（帰国者・接触者相談センター）

24 時間対応 電話番号：**092-711-4126**

(FAX 番号：092-733-5535)

★福岡市以外

県域保健所（帰国者・接触者相談センター）の連絡先一覧

保健所名	電話番号	夜間・休日の連絡先
筑紫保健福祉環境事務所	092-707-0524	福岡県保健所夜間休日 緊急連絡番号 092-471-0264
粕屋保健福祉事務所	092-939-1746	
糸島保健福祉事務所	092-322-5579	
宗像・遠賀保健福祉環境事務所	0940-36-6098	
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	0948-21-4972	
田川保健福祉事務所	0947-42-9379	
北筑後保健福祉環境事務所	0946-22-9886	
南筑後保健福祉環境事務所	0944-68-5224	
京築保健福祉環境事務所	0930-23-3935	

★その他相談窓口

	対象、受付時間	電話番号
厚生労働省 相談窓口	受診以外の一般的な相談 9 時～21 時〈土日祝日も実施〉	0120-565653（フリーダイヤル） 聴覚に障がいのある方をはじめ、 電話でのご相談が難しい方は、FAX をご利用ください。 FAX 番号:03-3595-2756
福岡県新型コロナウイルス感染症 一般相談窓口	受診以外の一般的な相談 24 時間対応	092-643-3288 FAX 番号：092-643-3697
福岡アジア医療サポートセンター (医療に関する外国語対応 コールセンター)	外国人の通訳など 24 時間年中無休	092-286-9595
福岡市外国人総合相談窓口	外国人の受診相談 24 時間対応	092-687-5357